

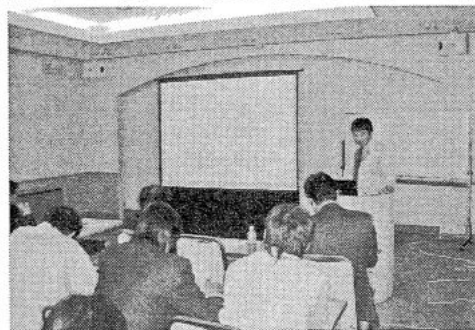
福井県
診断士会

5件の事例を発表

技術交流会で活発討議

福井県コンクリート診断士会（石川裕夏会長）は10月25日、福井市の福井県職員会館で「第2回技術交流会」を会員によるコンクリート診断事例の発表を開催した。32人が参加し、5件の事例発表に対して活発な質疑応答が行われた。

同診断士会は「発表者も技術交流会を通じてプレゼンテーション能力が高まるなど、研鑽を積む貴重な機会となっている。本会の会員がどんなコンクリート診断を実施



会員が発表することで、プレゼンテーション能力向上にもつながる

ト工学協会への提出レポートなどをもとに発表した。

「同診断士会は「発表者も技術交流会を通じてプレゼンテーション能力が高まるなど、研鑽を積む貴重な機会となっている。本会の会員がどんなコンクリート診断を実施しているかも把握でき、質疑応答や意見交換も活発で、活気のある研修会だった」としている。